

## 学生会だより ～東海学生会の活動状況～

東海学生会は、東海地区（愛知・岐阜・三重・静岡）にある大学 13 校と高等専門学校 4 校の合計 17 校で組織され、今期の委員長校は鈴鹿工業高等専門学校が勤めています。例年の行事としては、学生による幹事校会や運営委員総会、顧問教員による顧問会、メカライフの世界展、講演会、見学会、畠山杯争奪ソフトボール大会、卒業研究発表会等があり、活発に活動しています。これらの主なものについて内容を示します。

### 1. メカライフの世界展

一般の方々や小中の児童・生徒さんに、「機械工学を身近に感じ、親しみを持ってもらおう」というコンセプトの元、各大学・高専の学生さん達がアイデアを出し合い、協力してイベントを実施する企画展です。具体的には、オープンキャンパスや学祭など、多くの学外者が訪れる機会を捉え、あの手この手でがんばっています（表 1 参照）。

表 1 2010 年度「メカライフの世界展」

実施校	テーマ名	開催日
三重大学	機械工学が作り出す世界	8月3日（火）
岐阜高専	こんなところに機械工学	9月4日（土）
豊橋技科大学	全日本学生フォーミュラ大会参戦！～学生による熱き挑戦	10月2日（土）、3日（日）
豊田高専	教育・研究設備の展示、自作ロボットおよびスターリングエンジンの公開・実演	10月9日（土）、10日（日）
愛知工業大学	学生フォーミュラカーと形状記憶合金エンジンの展示と実演	10月9日（土）、10日（日）
愛知工科大学	飛行機の飛ぶわけを知ろう	10月17日（日）
鈴鹿高専	環境について考える創造工学展	10月23日（土）、24日（日）
中部大学	つかみはOK！ロボット展	10月30日（土）、31日（日）
沼津高専	コンピュータを組み込んだ機械	11月6日（土）、7日（日）

### 2. 講演会・見学会

各校の持ち回りで、毎年 6 回の講演会と 2 回の見学会を実施しています。企業や大学で活躍されているエキスパートを招いての講演や、実際にものづくりの現場へお邪魔する見学会は、学生さん達にとって学外の風に触れる絶好の機会であり、日々の学習内容を改めて別な角度から見つめなおす良い機会となっています。表 2 に 2010 年度に実施した講演会を示します。

なお、見学会は、三重県工業研究所と大同特殊鋼・星崎工場にお世話になりました。

表2 2010年度 講演会・見学会

会場	テーマ名	講師	開催日
豊田工業大学	社会に貢献するロボット制御技術	川西 通裕 先生 (豊田工業大学)	7月25日(日)
名古屋大学	非破壊検査の研究を通して体験してきたこと	坂 真澄 先生 (東北大学)	7月9日(金)
愛知工科大学	今後のガソリンエンジンとその鍵となる制御技術	梶谷 満信 先生 (愛知工科大学・元ダイハツ工業)	10月6日(水)
岐阜高専	機巧と機構 (からくりとメカニズム)	末松 良一 先生 (豊田高専 校長)	12月14日(火)
鈴鹿高専	福祉ロボット研究の最先端	森田 良文 先生 (名古屋工業大学)	11月22日(月)
静岡大学	ECO社会と特殊鋼 ～特殊鋼基礎講座	紅林 豊 先生 (大同特殊鋼)	12月10日(金)

### 3. 学生交流会

これは全国の学生会による企画ですが、東海学生会のメンバーが大いに活躍してくれましたので、ここに紹介したいと思います。9月上旬に2010年の年次大会が名古屋工業大学で開催されました。この時に、今回初めての試みとなる「先輩技術者を交えた学生交流会」が実施されました。東海地区を中心とした企業で活躍する若手・中堅技術者を”先輩”として招き、立食形式の懇親会の中で「社会人、あるいはエンジニアとしての姿勢とは」といった硬い話を聞いたり、扎扎实り就活をしたり、と楽しい3時間があっという間に過ぎていきました(参加者：技術者・委員36名、学生142名)。



以上